

仙台市議会だより

sendai city assembly

第138号
平成19年
第3回定例会号

<http://www.gkai.city.sendai.jp>

2007年(平成19年)12月発行

発行 仙台市議会

編集 仙台市議会広報委員会

TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行

鳳鳴西千八滝
ほづめい

広瀬川上流・国道48号線沿いにあり、木々に囲まれた渓谷にある落差25m、幅10mの滝。大小様々な滝が折り重なるように連なり、その水音が鳳凰の鳴き声に聞こえることから命名されたといわれています。

10/4	9/18 ~ 10/3	9/18	9/14・9/18・10/3	9/11 ~ 9/13	9/7・9/10	9/3
本会議	決算等審査特別委員会	本会議	常任委員会	本会議	本会議	本会議
・議案の採決 ・請願、意見書の採決	・決算等審査特別委員報告 ・常任委員会委員長報告 ・討論	・先議議案の採決	・決算等議案以外の議案審査	・一般質問 15人	・代表質疑 6人	・人事案件 ・議案の提案理由説明

定例会会期日程

市民のみなさまへ

ごみ有料化条例について

徹底審議

今定例会には、平成十八年度決算、平成十九年度補正予算案や条例案などの議案が提出されました。

家庭ごみ等への受益者負担制度の導入などを内容とする第四百十五号議案「廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例」案に関しては、代表質疑・一般質問において、制度導入の是非を含め様々な議論が交わされました。この議案については所管の経済環境委員会において延べ三日間の審議を経て、原案を修正のうえ、市民理解と協力を得る最大限の努力を行うことなどを求める附带意見付きで可決されました。

また、十八年度決算については、決算等審査特別委員会を設置し十一日間にわたる活発な議論を行い、全会計の決算を認定しました。

政務調査費制度の改正

一方、政務調査費制度については、検討会議からの使途基準や報告のあり方など九項目の答申を受け、現在の制度の改正作業に取り組んでおりますが、今後とも市民の皆様のご理解をいただけるよう努めてまいります。

仙台市議会

議長 赤間 次彦
副議長 佐藤 嘉郎

定例会の流れ

本会議		委員会		本会議	
開会	議長の開会宣言で会議が始まります。	常任委員会(六委員会)	それぞれの委員会に所属する議員が専門的に審査の上、委員会としての賛成・反対を決定します。	提案説明	市長及び議案を提出した議員が議案の提案理由を説明します。
議決	議長が議案について、賛成・反対の採決を行います。	決算等審査特別委員会	監査委員二名を除いた議員全員で構成し、一問一答方式によって詳しく決算について審査の上、委員会としての賛成・反対を決定します。	代表質疑	各会派の代表議員が議案について質疑し、提案者に説明を求めます。
討論	各委員会が委員会での審査の経過や結果を報告します。			一般質問	発言を通告した議員が市政全般について質問し、執行部の説明を求めます。
議決	議長の開会宣言で会議が終了します。			委員会付託	十八年度決算について詳しく審査するために、決算等審査特別委員会を設置して付託します。その他の議案は、常設の六つの常任委員会に付託します。

目次

市民のみなさまへ	1面
定例会会期日程	1面
定例会の流れ	1面
議案の紹介	2面
代表質疑	2・3面
一般質問	4面
常任委員会審議の概要 用語解説	5面
決算等審査特別委員会	6・7面
会派別議案等賛否一覧表 次回定例会のお知らせ 政務調査費制度についての 答申	8面
意見書・請願 編集後記	

議案の紹介

今定例会に提出された議案等46件のうち、41議案が可決、1議案が修正可決され、成立しました。(8面の賛否一覧表を参照)以下、成立した議案(決算を除く)の一部を紹介いたします。なお、決算の審議については、6・7面をご覧ください。

平成十九年度補正予算
一般会計(主な補正予算項目)
・家庭ごみ等受益者負担制度導入に向けて、地域説明会配布用啓発グッズ作成及びビデオスキャナー購入に係る経費、平成十九年度に実施予定の広報に係る経費及び地域説明会の開催に係る経費、町内会等に配布する集積所用指示ボード等の作成に

係る経費を追加のため八千三百万円を計上するもの
併せて、広報に係る業務委託を一括契約とする等のため債務負担行為を設定するもの
・家庭ごみ等受益者負担制度導入に合わせた紙類の定期回収を開始するため、債務負担行為を設定するもの
・東北大学を中心とする大学、研究機関等の研究成果を活用する未公開企業等を支援するファンドに対して、仙台市産業振興事業団を通じて出資を行うため、一億円を計上するもの
・ケヤキ街路樹の移植本数変更に伴い、交通局に対する負担金を減額するもの
・地下鉄東西線建設事業に対する国補助内示の追加に伴う交通局高速鉄道事業に対する補助金及び出資金を追加するため、一億八

千八百万円を計上するもの
条例など
市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例「公職選挙法」の改正を考慮し、市長の選挙における候補者の選挙運動用ビラの作成に要する費用の公費負担に關し必要な事項を定めるもの
職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
休息時間を廃止するとともに、所要の規定整備を行うもの
スポーツ施設条例の一部を改正する条例
出花体育館を設置するもの
廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例
例
家庭ごみ及びプラスチック製容器包装の収集、運搬及び処分に係る手数料を定めるもの

(修正案)
・家庭ごみの収集、運搬及び処分に係る手数料を次のとおり修正する。
(原案)
小袋(十五リットル) 十六円
中袋(三十リットル) 三十三円
大袋(四十五リットル) 五十円
(修正案)
特小袋(十リットル) 九円
小袋(二十リットル) 十八円
中袋(三十リットル) 二十七円
大袋(四十五リットル) 四十円
改正条例の施行期日を「平成二十年七月一日」から「平成二十年十月一日」に修正する。
市営住宅条例の一部を改正する条例
市営住宅に入居することができず者が具備しなければならぬ条件に暴力団員でないことを加えるとともに、入居者若しくは

同居者が暴力団員であることが判明したとき、又は入居者が住宅を取得したときは、市営住宅の明け渡しを請求することができることとする等のもの
地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例
建築物の緑化率の最低限度に係る制限に関し必要な事項を定め、あすと長町北部地区計画及びあすと長町中央地区の区域内の建築物に関する制限を定めるとともに、「学校教育法」の改正に伴い、所要の規定整備を行うもの
道路占用料条例の一部を改正する条例
「日本郵政公社」の廃止に伴い、所要の規定整備を行うもの
天文台条例の一部を改正する条例
例

天文台の位置を変更し、観覧料を改めるとともに、指定管理者に天文台の管理を行わせることに關し必要な事項を定める等のもの
工事請負契約の締結に関する件
愛子小学校校舎新築工事
訴えの提起に関する件
学校法人東北化学園大学の虚偽の補助金交付申請により本市が被った損害について、これに關した同学校法人の理事長であった者等に対し損害賠償請求の訴えを提起するもの
人事
仙台市教育委員会の委員の任命
水渡 英昭
仙台市人事委員会の委員の選任
中尾 忠昭
人権擁護委員候補者の推薦
岩井 良城
吉田 滋子

改革ネット・民

柿沼 敏万 議員

問 男女共同参画推進センターの運営について
エル・パーク仙台、エル・ソール仙台の両施設を存続する意思を固めたとの報道があったが、施設のあり方の見直しの方向とスケジュールをどう検討しているのか、伺う。
答 両施設のあり方については、施設の設置目的や現在の利用実態等を踏まえ、行財政改革の観点か

ら検討を重ねている。基本的には、今の二館体制を維持し、施設規模の面等、管理運営費用の見直しを図ることを基本に今後詳細な検討を進め、今年度内に結論を得て、平成二十一年度から実施したい。
問 制度導入の検討過程では、意見募集や説明会の開催等、市民の理解を得るよう努めてきたようだが、受益者負担がなぜ必要かというところが十分に伝わっていない。現在、市民への広報啓発としてどのようなものを計画しているのか、伺う。
答 制度の円滑な導入には、市民の理解と協力が欠かせない。様々な媒体を用いて計画的・効果的な広報を展開し、制度の目的や効果的な排出ルール等をご理解いただくよう努めたい。来年一月からは小学校区ごとに二回の地域説明会を開催する予定である。その他の主な質疑項目
三位一体改革・第二期地方分権改革について
青葉通ケヤキの取扱いについて
地域中小企業ファンドについて
県営宮城陸上競技場について
あすと長町の街づくりについて
指定管理者制度について

だが、受益者負担がなぜ必要かというところが十分に伝わっていない。現在、市民への広報啓発としてどのようなものを計画しているのか、伺う。
答 制度の円滑な導入には、市民の理解と協力が欠かせない。様々な媒体を用いて計画的・効果的な広報を展開し、制度の目的や効果的な排出ルール等をご理解いただくよう努めたい。来年一月からは小学校区ごとに二回の地域説明会を開催する予定である。その他の主な質疑項目
三位一体改革・第二期地方分権改革について
青葉通ケヤキの取扱いについて
地域中小企業ファンドについて
県営宮城陸上競技場について
あすと長町の街づくりについて
指定管理者制度について

新税「みやぎ発展税」について
問 「みやぎ発展税」の課税対象となる法人の大半は市内の法人である。地域経済の活力を創出し、仙台の経済力の向上に取り組み市長とは対極にある発想ではないかと思うが、所見を伺う。
答 本税は、宮城県において財政状況が極めて厳しい中でも、産業振興策などの推進が急務である

として導入しようとしているものと理解している。課税対象となる事業者の多くが本市域内に所在している状況も踏まえ、知事に対し、事業者の方々にも、目的、使途、効果等について十分に丁寧な説明を行うようお願いした。
問 家庭ごみの有料化は、ごみの減量化や受益と負担の適正化の観点から有効な策であるとは考えるが、様々な社会負担が増加する今日、導入の時期や周知の方法等慎重な検討と判断が必要ではないか。
答 二酸化炭素削減の観点も含め、全量を焼却している家庭ごみを大幅に削減し、資源物への分別の徹底を促す料金設定による受益者負担制度の導入が、今まさに必要なのではないか。
問 家庭ごみの有料化について

要であると判断した。
また、市民の皆様には様々な媒体を用いながら、段階に応じた計画的・効果的な広報を展開し、制度の目的等十分なご理解がいただけるよう努めていく考えである。
その他の主な質疑項目
南警察署の分割、新若林警察署の計画実現に向け一層の支援を教育・子育て支援策について
職員の不祥事と懲戒処分問題

代表質疑

きぼう

鈴木 勇治 議員

問 市民のごみ減量やリサイクル活動等への支援の強化を
ごみ処理費用への受益者負担制度の導入目的の一つが、ごみ排出量の抑制であるならば、ボランティア団体等のごみ減量・リサイクル活動への働きかけや支援を強化することが先決ではないのか。
答 家庭ごみの更なる減量・リサイクルを進めるため、受益者負担制度を導入するものだが併せ

て関連施策を幅広く拡充する考えであり、これらが相まって大幅な効果が発揮される。これまで様々な取り組みを進めてきた各種団体とは今後更なる連携を図り、ごみ減量・リサイクルの新たな目標達成に向け協働して取り組みたい。
問 行政サービスセンター見直しで市民センターへの機能移行を
行財政集中改革で見直し対

象となつている行政サービスセンターについて、自動交付機設置ではなく、住民と職員が顔をあわせたい窓口業務を行うよう見直したうえ、その機能を地域活動拠点である市民センターに移してはどうか。
答 窓口業務は、人と人とのやり取りが重要という側面もあり、見直しの中ではその点を踏まえ検討している。また、住民の皆様にとって更なる利便性の向上が期待できることから、行政サービスセンター機能の移設先として、市民センターの活用を基本としながら検討している。
その他の主な質疑項目
下水道事業の経営管理体制
市立病院のマネジメント
地方債資金の動向と資金調達
市民利用施設の適正な負担
産業振興策の効果的な取り組み



集団資源回収の様子

公明党

嶋中 貴志 議員

問 新たな負担を市民へお願いするのであるから、市民に対する説明はきめ細やかに、丁寧に行うべきであり、現場主義を掲げる市長が先頭に立って直接対話を徹底すべきと考えるがいかがか。
答 地域説明会は小学校校区単位で二回の開催を考慮しており、地域の皆様に参加しやすいように平日

の夜間や休日も交えた開催時間を設定し、多くの説明チームを編成して、新たな制度の周知や、手軽な分別の仕方の説明を行うなど、工夫したい。このほか、各種イベント等機会を捉えて制度周知に全力を尽くしてまいりたい。
視覚障害者の
情報バリアフリーについて
問 視覚障害者の情報格差をなくすため開発された「活字文書読上げ装置」購入の独自助成や設置、広報等について、今後どのように取り組むのか伺う。
答 「活字文書読上げ装置」については、引き続き日常生活用具給付事業の枠組みの中で、普及に努めてまいりたい。また、今年度中には、各区役所や障害者福祉センター等に設置することとしてお



活字文書読上げ装置

り、窓口への設置等を通じ啓発に努めていく。更に、各種イベント等機会を捉えながら、その有用性についての広報にも取り組んでまいりたい。
その他の主な質疑項目
災害対策として訓練の啓発
小児用AED導入
スクールバスの導入
道路管理システムの導入検討
工事契約制度の改正

家庭ごみ有料化実施は慎重に
問 家庭ごみ有料化の提案は唐突である。引き続き市民や事業者と市が一体となって、更にごみ減量の推進に取り組むべきと考えるが、いかがか。
答 地球規模の環境問題への対応や資源循環の推進が強く求められている現在、限りある資源を大切に、ごみ処理に伴う環境への

負担をより一層低減させることが今の私たちに課された責務と認識している。家庭ごみ減量・資源物リサイクルの取り組みを推進し、受益と負担の適正化を図るため、今回、受益者負担制度の導入が必要と判断したものである。
問 多重債務者の掘り起こし、生活再建支援を行うため、先進自治体を参考に全庁的な対応と、本
答 平成十八年度は、三位一体改革の最終年度であり、地方分権の推進の観点から、税源移譲と国庫補助負担金の廃止等が一体で進められ、地方交付税も地方財政計画の圧縮等により仙台市では対前年度比で三十五億円の減額になっている。国庫補助負担金の廃止に伴う税源移譲と地方交付税の確保は、自治体の一般財源を充実させ、必要な事業を地域が自主的・自立的に行うために不可欠であり、指定都市や東北市長会と連携するなど、様々な機会に国に求めていく。
その他の主な質疑項目
仙台市の外郭団体職員の時給は最低千円以上
ごみ収集業者との業務委託契約について委託料は適正にすべき

日本共産党

福島 かずえ 議員

問 ごみ収集有料化は、大型焼却炉松森工場の年間二十三億円の費用負担を市民に転嫁するもの。市民合意も得られていない。撤回すべき。
答 制度導入の検討に当たって様々な手続きを踏まえ、幅広い意見を分析・検討した結果として、議案を提案している。

杜の都のより良い環境を持續し、ご指摘のごみ焼却施設の将来的な焼却能力を抑制していくため、受益者負担制度の導入が今まさに必要なのではないか。
問 多重債務問題の解決を図れ
答 多重債務者を掘り起こし、生活再建支援を行うため、先進自治体を参考に全庁的な対応と、本



大型焼却炉をもつ松森工場(泉区)

格的な施策を推進すべき。
問 窓口においては、これまで法律の専門家と迅速に相談していただくよう対応してきたところだが、更に、弁護士会等と連携し、取り組みを進めていく。
また、本年七月には税の徴収部門や福祉部門との関係課長による多重債務者対策庁内連絡会議を設置しており、今後も各部門間の連携を図っていききたい。
その他の主な質疑項目
市民や保護者の意向を無視する市立保育所廃止、民営化撤回を応益負担から応能負担へ、日額報酬方式をやめ元に戻す等、障害者自立支援法の抜本改正を生活保護の申請用紙を窓口で置き、制度を利用しやすくすべき市長は憲法を仕事に生かす、市政に「靖国思想」を持ち込むな

一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問とい
います。
15名の議員が行った一般質問(9月11日~9月
13日)のうち、主な質問と答弁の要旨を掲載してい
ます。

改革ネット・市民

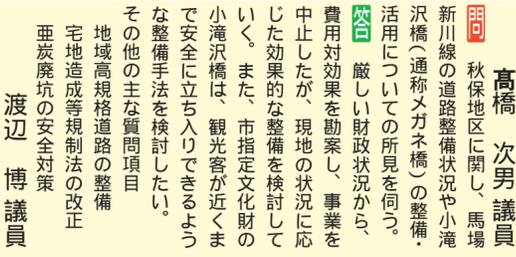
加藤 和彦議員
仙台市都市ビジョンの
理念を活かし、地方格差解消
と東北の中枢都市の役割をど
のように展開していくのか、
市長に伺う。

佐藤 啓一議員
「杜の都」の知的集積や
「杜の都」の都市環境など本
市の強み・資源を活かし、**ゲ**
Tウェイ機能の高度化を図り、
都市機能を高めたいという
その他の主な質問項目
住宅防犯診断の実施
青色回転灯を装備した安全
パトロール車の導入
除雪・凍結防止事業への今
後の対応と対象路線

橋本 啓一議員
発達障害児・者の多様
なニーズに対応するため、「ア
ーチル」と同様の機能の新施
設整備に向けた所見を伺う。
佐藤 啓一議員
市南部への早期の新施
設整備に向け鋭意取り組む。
宮城 隆一議員
母子家庭の就業・自立
支援のためは二元的な窓口
を整備し、一体的な支援をす
ることが効果的ではないか。

佐藤 啓一議員
就業相談や就業情報提
供等のための総合的な窓口と
なる「支援センター」の設置

高橋 次男議員
秋保地区に閉じ、馬場
新川線の道路整備状況や小滝
沢橋(通称メガネ橋)の整備・
活用についての所見を伺う。
佐藤 啓一議員
厳しい財政状況から、
費用対効果を勘案し、事業を
中止したが、現地の状況に応
じた効果的な整備を検討して
いく。また、市指定文化財の
小滝沢橋は、観光客が近くま
で安全に立ち入りできるように
整備手法を検討したい。
その他の主な質問項目
地域高規格道路の整備
宅地造成等規制法の改正
亜炭廃坑の安全対策



豊かな地域社会の創造を目指す仙台市

渡辺 博議員
宮城陸上競技場の県か
らの移管の動きは喜ばしいが
宮城野原公園総合運動場の全
面移管を目指すべき。
佐藤 啓一議員
市民の利益を第一に財
政負担等様々な課題について
幅広く検討を進め、市民や議
会での議論を踏まえ判断する。
人口急増地域における
教育環境の確保について伺う。
佐藤 啓一議員
プレハブの仮設校舎の
使用期間を短縮し、児童等の
負担軽減のため更に努力する。
その他の主な質問項目
市長は仙台市都市圏の一体感
の醸成に向けた事業展開を

安孫子 雅浩議員
泉岳少年自然の家の移
転改築には、施設の拡充と利
用利便性の向上を求めたい。
佐藤 啓一議員
宿泊定員や部屋数を増
やす等の工夫をし、運営面で
の質の確保を検討していく。
佐藤 啓一議員
介護保険の要である地
域包括支援センターの委託料
は、適正な見直しを。
佐藤 啓一議員
各センターの運営実態
を把握し、委託料見直しの必
要性を検討していく。
その他の主な質問項目
みやぎ発展税と本市経済
梅原市長の任期折り返し
べガルタ仙台の経営改善策

小野寺 健議員
障害者の福祉的就労や
一般的就労の現状をどう認識
し取り組んでいるのか、伺う。
佐藤 啓一議員
障害者の雇用環境は敵
しい状況にあると十分認識し
ている。就労支援の施策充実
に全力を挙げて取り組みたい。
その他の主な質問項目
本庁舎で授産製品の販売を
特別支援教育の現状と課題
行財政改革に市民の視点を
いじめの現状と課題
クリエイティブクラスター
事業と東北芸術工科大学院
幸町エルフェア温水プー
ルの補助金問題

佐藤 啓一議員
昨年も救急患者の搬送
に二時間要した案件があった。
緊急時に搬送先を振り分ける
専用のコーディネーターを消
防局に設置すべきでは。
佐藤 啓一議員
情報の伝達手段、コ
ーディネーターの資質・権限の
問題等、多くの課題があるが
本市のメデイカルコントロー
ル体制の充実を図る中で検討
してまいりたい。
その他の主な質問項目
市立病院と助産院の連携
小中学校の建替え期間短縮
消防団の運営補助費

佐藤 啓一議員
「杜の市場」の建築許可
産学連携事業は市場二
一ズの高い研究に取組むべき
佐藤 啓一議員
地域に根ざした事業と
するため検討を進め、市民福
祉の向上につなげたい。
佐藤 啓一議員
大災害時に高齢者や障
害者にとって福祉避難所は不
可欠。早急に指定すべきでは
ないか。
佐藤 啓一議員
候補施設と協議や課題
整理を行い、年度内を目途に
受入れの仕組みを構築したい。
その他の主な質問項目
長期病休職職員に対する
一定の指針を設けるべき
繁忙期において助け合う仕
組み作りで人間関係改善を

熊谷 善夫議員
国際センターのコンパ
ネーション機能高度化のため
県スポーツセンターと仙台商
業高等学校の跡地活用の検討
状況を伺う。
佐藤 啓一議員
国際的な会議等を誘致
するためには、展示会場や
ホテルの存在が重要と考える。
民間事業者のヒアリング調査
においては、その実現は難し
いとの共通意見ではあるが
引き続き検討を進めていく。
その他の主な質問項目
入札制度のあり方
予防健康関連産業の創出
ベイエリアの開発

常任委員会 審議の概要

平成19年9月14日開催
(総務財政委員会は10月3日、経済
環境委員会は9月18日・10月3日
七開催)

総務財政委員会

付託された議案番号
(第138・141・142・151号)
政策調整局・総務局・財政局・消防局その他を所管

付託議案審査
付託された四議案のうち、第
百三十八号・百四十二号議案
は賛成多数で、第百四十一号・
百五十一号議案は全会一致で、
原案のとおり可決すべきものと
決した。

付託議案審査
付託された二議案は、全会一
致で原案のとおり可決すべき
ものと決した。付託された二
件の請願は、賛成少数で不採
択とすべきものと決した。
佐藤 啓一議員
乳幼児医療費助成の所
得制限が緩和されるが、制限
は撤廃し、子ども連に平等な
支援を行うべきでは。
佐藤 啓一議員
受給者にわかりやすい
よう、他指定都市の状況も参
考に児童手当と同様の基準と
した。安定的制度運営の必要
から、厳しい財政状況での更
なる所得制限の緩和は難しい。
児童館の子育て支援室

付託された議案番号(第144・160号)
健康福祉局・子供未来局・市立病院を所管

付託議案等審査
付託された二議案のうち、第
百三十八号議案は賛成多数
で原案のとおり可決、第
百四十五号議案は、七名の委
員から提出された修正案(二
面、議案の紹介)四段目を参
照)に附帯意見を付して、賛
成多数で可決すべきものと決
した。付託された二件の請願
は、賛成少数で不採択とすべ
きものと決した。
修正案提出議員への質問
本会議、常任委員会及
び決算等審査特別委員会での
質疑を踏まえ、我々議員が市
民の負託にしっかり応え、市

付託された議案番号(第145号)
環境局・経済局・農林委員会を所管

付託された議案等審査
付託された二議案のうち、第
百三十八号議案は賛成多数
で原案のとおり可決、第
百四十五号議案は、七名の委
員から提出された修正案(二
面、議案の紹介)四段目を参
照)に附帯意見を付して、賛
成多数で可決すべきものと決
した。付託された二件の請願
は、賛成少数で不採択とすべ
きものと決した。
修正案提出議員への質問
本会議、常任委員会及
び決算等審査特別委員会での
質疑を踏まえ、我々議員が市
民の負託にしっかり応え、市

付託された議案番号(第146号)
健康福祉局・子供未来局・市立病院を所管

付託された議案等審査
付託された二議案のうち、第
百三十八号議案は賛成多数
で原案のとおり可決、第
百四十五号議案は、七名の委
員から提出された修正案(二
面、議案の紹介)四段目を参
照)に附帯意見を付して、賛
成多数で可決すべきものと決
した。付託された二件の請願
は、賛成少数で不採択とすべ
きものと決した。
修正案提出議員への質問
本会議、常任委員会及
び決算等審査特別委員会での
質疑を踏まえ、我々議員が市
民の負託にしっかり応え、市

市民教育委員会

付託された議案番号
(第143・152・156・158・159・161・162号)
企画市政局・教育委員会を所管

付託議案審査
付託された十議案のうち、第
百五十二号・百六十一号議案
は賛成多数で、その他八議案
は全会一致で、原案のとおり
可決すべきものと決した。
佐藤 啓一議員
これまで天文台が果た
してきた役割をどのように認
識・評価しているのか伺う。
佐藤 啓一議員
天文台は、学校教育と
の連携、社会教育支援、観測
研究を二本の柱とし、各々の
面で大きな役割を果たしたと
も、観測・研究成果も評価
を得ていると考える。
付託議案以外の質問
金剛山歌劇団公演時の
市民会館使用の問題に対し、

付託された議案番号(第147・148号)
健康福祉局・子供未来局・市立病院を所管

付託された議案等審査
付託された二議案のうち、第
百三十八号議案は賛成多数
で原案のとおり可決、第
百四十五号議案は、七名の委
員から提出された修正案(二
面、議案の紹介)四段目を参
照)に附帯意見を付して、賛
成多数で可決すべきものと決
した。付託された二件の請願
は、賛成少数で不採択とすべ
きものと決した。
修正案提出議員への質問
本会議、常任委員会及
び決算等審査特別委員会での
質疑を踏まえ、我々議員が市
民の負託にしっかり応え、市

付託された議案番号(第149号)
水道局・交通局・ガス局を所管

付託された議案等審査
付託された二議案のうち、第
百三十八号議案は賛成多数
で原案のとおり可決、第
百四十五号議案は、七名の委
員から提出された修正案(二
面、議案の紹介)四段目を参
照)に附帯意見を付して、賛
成多数で可決すべきものと決
した。付託された二件の請願
は、賛成少数で不採択とすべ
きものと決した。
修正案提出議員への質問
本会議、常任委員会及
び決算等審査特別委員会での
質疑を踏まえ、我々議員が市
民の負託にしっかり応え、市

付託された議案番号(第150号)
水道局・交通局・ガス局を所管

付託された議案等審査
付託された二議案のうち、第
百三十八号議案は賛成多数
で原案のとおり可決、第
百四十五号議案は、七名の委
員から提出された修正案(二
面、議案の紹介)四段目を参
照)に附帯意見を付して、賛
成多数で可決すべきものと決
した。付託された二件の請願
は、賛成少数で不採択とすべ
きものと決した。
修正案提出議員への質問
本会議、常任委員会及
び決算等審査特別委員会での
質疑を踏まえ、我々議員が市
民の負託にしっかり応え、市

今後の取り組みについて所
見を伺う。
佐藤 啓一議員
市民の安全・安心を第
一に考え、来年以降も同様の
事態が生じた場合には、その
時点で適切に判断 対応して
いきたい。

付託された議案番号(第151・152号)
環境局・経済局・農林委員会を所管

付託された議案等審査
付託された二議案のうち、第
百三十八号議案は賛成多数
で原案のとおり可決、第
百四十五号議案は、七名の委
員から提出された修正案(二
面、議案の紹介)四段目を参
照)に附帯意見を付して、賛
成多数で可決すべきものと決
した。付託された二件の請願
は、賛成少数で不採択とすべ
きものと決した。
修正案提出議員への質問
本会議、常任委員会及
び決算等審査特別委員会での
質疑を踏まえ、我々議員が市
民の負託にしっかり応え、市

付託された議案番号(第153・154号)
環境局・経済局・農林委員会を所管

付託された議案等審査
付託された二議案のうち、第
百三十八号議案は賛成多数
で原案のとおり可決、第
百四十五号議案は、七名の委
員から提出された修正案(二
面、議案の紹介)四段目を参
照)に附帯意見を付して、賛
成多数で可決すべきものと決
した。付託された二件の請願
は、賛成少数で不採択とすべ
きものと決した。
修正案提出議員への質問
本会議、常任委員会及
び決算等審査特別委員会での
質疑を踏まえ、我々議員が市
民の負託にしっかり応え、市

付託された議案番号(第155号)
環境局・経済局・農林委員会を所管

付託された議案等審査
付託された二議案のうち、第
百三十八号議案は賛成多数
で原案のとおり可決、第
百四十五号議案は、七名の委
員から提出された修正案(二
面、議案の紹介)四段目を参
照)に附帯意見を付して、賛
成多数で可決すべきものと決
した。付託された二件の請願
は、賛成少数で不採択とすべ
きものと決した。
修正案提出議員への質問
本会議、常任委員会及
び決算等審査特別委員会での
質疑を踏まえ、我々議員が市
民の負託にしっかり応え、市



豊かな地域社会の創造を目指す仙台市

鈴木 広康議員
緊急地震速報を活用した訓練

大槻 正俊議員
デスティネーションキ
ャーンを機会に、観光に対
する意識改革、「もてなしの
心」の更なる醸成を。
佐藤 啓一議員
ハンドブック作成等
による事業者の接客向上や、観
光イベントを通して市民の
関心の向上に努めていく。
その他の主な質問項目
地元食材・産物・商品の活
用と売り込み促進
J R仙台駅西口の 에스カレ
ーター設置とベデストリア
ンデッキ改修の早期推進
青葉通のケヤキ移植 伐採
時の美観対策

井上 博議員
市民協働の立場から、
集団資源回収を拡大し、更に
市民に協力を求めるべき。

健康福祉委員会

付託された議案番号(第156号)
健康福祉局・子供未来局・市立病院を所管

付託された議案等審査
付託された二議案のうち、第
百三十八号議案は賛成多数
で原案のとおり可決、第
百四十五号議案は、七名の委
員から提出された修正案(二
面、議案の紹介)四段目を参
照)に附帯意見を付して、賛
成多数で可決すべきものと決
した。付託された二件の請願
は、賛成少数で不採択とすべ
きものと決した。
修正案提出議員への質問
本会議、常任委員会及
び決算等審査特別委員会での
質疑を踏まえ、我々議員が市
民の負託にしっかり応え、市

都市整備建設委員会

付託された議案番号
(第138・139・146・150・157・163号)
都市整備局・建設局を所管

付託議案審査
付託された九議案のうち、第
民間との借地契約更新時期が
百三十八号・百四十九号議案
近づいていることもあり、駅
舎整備の全体構想の具現化に
は賛成多数で、その他七議案
は全会一致で、原案のとおり
可決すべきものと決した。
佐藤 啓一議員
仙台駅北部東西自由通
路に関連する整備として、以
前 新幹線北改札口、仙台駅
東改札口の設置を J R 東日本
へ申し入れてはどうかと提案
したが、その後の進捗を伺う。
佐藤 啓一議員
J R 東日本との協議は、
定期的に実施している。北改
札口については、仙台駅北側
に商業施設の建設計画があり、
また、駅の構造上からも設置
は困難である。東改札口につ

付託された議案番号(第157号)
健康福祉局・子供未来局・市立病院を所管

付託された議案等審査
付託された二議案のうち、第
百三十八号議案は賛成多数
で原案のとおり可決、第
百四十五号議案は、七名の委
員から提出された修正案(二
面、議案の紹介)四段目を参
照)に附帯意見を付して、賛
成多数で可決すべきものと決
した。付託された二件の請願
は、賛成少数で不採択とすべ
きものと決した。
修正案提出議員への質問
本会議、常任委員会及
び決算等審査特別委員会での
質疑を踏まえ、我々議員が市
民の負託にしっかり応え、市



市の審議会の様子



子育て支援室が設置された児童館



J R 仙台駅北部東西自由通路完成予想図



大型の望遠鏡を備える新天文台(青葉区)



市民の協力のもとに取り組む
100万人のごみ減量大作戦



仙台市ガス局港工場 LNGプラザ
(宮城野区)

付託された議案番号(第158号)
環境局・経済局・農林委員会を所管

付託された議案等審査
付託された二議案のうち、第
百三十八号議案は賛成多数
で原案のとおり可決、第
百四十五号議案は、七名の委
員から提出された修正案(二
面、議案の紹介)四段目を参
照)に附帯意見を付して、賛
成多数で可決すべきものと決
した。付託された二件の請願
は、賛成少数で不採択とすべ
きものと決した。
修正案提出議員への質問
本会議、常任委員会及
び決算等審査特別委員会での
質疑を踏まえ、我々議員が市
民の負託にしっかり応え、市

社 民 党

辻 隆一議員
市民団体との協働で与
兵衛沼周辺の環境保全整備を。
佐藤 啓一議員
様々な分野の方の協
力を頂きながら、豊かな自然
を生かす管理運営を検討する。
佐藤 啓一議員
P F I 手法の見直しも
視野に宮城野区文化センター
等の整備を早急に進めらるべき。
佐藤 啓一議員
P F I の枠内で入札条
件を見直し、平成二十三年度
の完成を目途に努力する。
その他の主な質問項目
男女共同参画推進と問題の
ある審議会委員の人選
公立保育所民営化の見直し
児童館で働く環境の充実を



与兵衛沼(宮城野区)

用語解説

本文中に青文字で表記した
用語を解説しています。

**ゲートウェイ機能(注一)(四
面一段)**
駅・空港・港など国内や海外と
の交通・流通網の窓口、玄関とし
ての役割 機能を指す。代表的な
ものは国際空港、国際貿易港。

**井戸ポランテア(注二)(四
面六段 七面六段)**
大地震など災害発生時に井戸水
を飲用以外の生活用水として周辺
住民に提供するため 事前に登録
している井戸の所有者。
**デスティネーションキャンパ
ーン(注三)(四七段)**
地元観光関係者 自治体、J R
が協力し実施する大型観光キャ
ンペーン。平成二十年十月から三
月間、仙台・宮城デスティネーショ
ンキャンペーン が開催される。
**病院群当番制(注四)(六面一
段、六段)**
医師の常駐等の診療体制を整え
た七つの当番病院と、当直医や空
床等の状況で救急搬送を受け入れ
る十四の協力病院が、機能を分担
し連携する市独自の制度。
**モンスターパーセント(注五)
(六面四段)**
学校に対し、自己中心的で理不
尽な要求を繰り返す保護者を意味
する和製英語。学校運営に支障を
来すことから社会問題化している。
**認定農業者(注六)(七面二段
五段)**
市町村策定の目標を目指して農
業経営改善計画を提出し、市町村
から認定された農業者。低利融資
制度や経営相談・指導・研修等の
国の支援策が重点的に行われる。
**特別支援教育コーディネーター
(注七)(七面六段)**
小中学校において特別な教育ニ
ーズを有する子どもやその保護者
に適切な支援を行うために、校内
委員会を運営し、関係機関や専門
家等との連携調整を行う者。

政務調査費制度についての答申を行いました

政務調査費のより適正な制度運営に向けて、できる限り早期に見直しを図っていくという正副議長の強い意思のもとに、平成 19 年 6 月 12 日の各派代表者会議決定により「政務調査費に関する検討会議」が設置されました。

6 月 14 日に第 1 回の会議を開催して以来、延べ 16 回にわたり会議を開催し、現行制度の検証を行うとともに、制度の各項目について論議を重ね、去る 10 月 2 日に正副議長に対し答申を行いました。

＜答申書の抜粋＞

本市の現行政務調査費の制度を、次のとおりとすべきとの意見が多数に達し、答申するものである。

- (1) 交付対象は、現行どおり会派交付とする。
- (2) 交付額は、所属議員一人当たり月額 35 万円(現行は月額 38 万円)とする。
- (3) 用途基準に新たに事務経費の項目を設ける。
- (4) 自己所有建物や自宅の事務所は、事務所費(賃貸料)の対象外とする。
- (5) 人件費は、生計を一にする家族・親族の常勤雇用についての支出は認めないこととする。
- (6) 議長に提出する収支状況報告書には、領収書(写し)等を添付することとし、添付する領収書の金額は一件 1 万円を超えるものとする。
- (7) 議長に提出する収支状況報告書には、調査活動概要をまとめた報告書を添付することとする。
- (8) 政務調査費の趣旨の周知及び適正な運用に係る検査のあり方等については、今後の検討課題とする。
- (9) 実施日は、平成 20 年 4 月 1 日を目途とする。

この答申に基づき、現在、条例等の改正とマニュアル(運用手順書)作成の作業に取り組んでおります。

答申書本文の全文は、仙台市議会ホームページ(<http://www.gikai.city.sendai.jp>)に掲載しています。

会派別 議案等賛否一覧表

議案等 []内は議案番号	会派名 ()内は所属議員数	改革	民主	公	日	社	採
		ネット・自民 (20)	クラブ 仙台 (12)	明 党 (8)	本 共 産 党 (6)	民 党 (6)	決 結 果
平成十八年度決算 一般会計歳入歳出 [131] 特別会計歳入歳出 [131] ・都市改造事業 高速鉄道事業 [134]					×		認定
特別会計歳入歳出 [131] ・国民健康保険事業 ・公共用地先行取得事業 ・老人保健医療事業 ・母子寡婦福祉資金貸付事業 ・新墓園事業 ・中央卸売市場事業 ・駐車場事業 ・公債管理 ・介護保険事業 下水道事業会計 [132] 自動車運送事業会計 [133] 水道事業会計 [135] ガス事業会計 [136] 病院事業会計 [137]							認定
補正予算案 一般会計(第2号) [138] 特別会計(第1号) [139] ・都市改造事業 高速鉄道事業会計(第1号) [140]					×	×	可決
条例制定案 市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例 [141]							可決
条例改正案 職員の勤務時間、休暇等に関する条例 [142] 道路占用料条例等 [149] 天文台条例 [152] スポーツ施設条例 [143] 温泉法の施行に関する条例 [144] 市営住宅条例 [146] 地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例 [147] 都市計画法の施行に関する条例 [148] 駐車場条例 [150] 火災予防条例 [151] 廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例 [145]					×		可決
その他議案 工事請負契約の締結に関する件(南材木町小学校校舎増改築工事)(愛子小学校校舎新築工事及び(仮称)仙台市広瀬第二児童館新築工事)(旭丘小学校増改築工事及び(仮称)仙台市旭ヶ丘児童館新築工事)(宮城野中学校増改築工事及び仙台南萩陵高等学校校舎増築工事) [153 156] 工事委託契約の締結に関する件(仙台駅北部東西自由通路新設工事) [157] 訴えの提起に関する件 [158] <small>いなか</small> 指定管理者の指定に関する件(出花体育館)(若林障害者福祉センター) [159・160] 町の区域をあらたに画する件 [162] 市道路線の認定及び廃止に関する件 [163] 指定管理者の指定に関する件(天文台) [161] 教育委員会の委員の任命に関する件 [164] 人事委員会の委員の選任に関する件 [165] 人権擁護委員候補者の推薦に関する件 [166]					×		可決
請願 第 3 号請願、第 4 号請願 第 5 号請願、第 6 号請願		×	×	×	×	×	不採択
議員提出議案 意見書第 3 号、意見書第 4 号、意見書第 5 号、意見書第 6 号、意見書第 7 号 議員派遣の件							可決

○：議案等に対して賛成 ×：議案等に対して反対

意見書

《可決された意見書》

- 意見書第三号 公共工事における建設労働者の適正な労働諸条件の確保を求める件
- 意見書第四号 割賦販売法の抜本的改正に関する件
- 意見書第五号 異常気象による災害対策や地球温暖化対策の強化・拡充を求める件
- 意見書第六号 中小企業の事業承継円滑化のための税制改正を求める件
- 意見書第七号 地方議会制度の充実強化を求める件

以上の意見書の提出先は、国会・内閣総理大臣ほかです。

請願

《不採択となった請願》

- 第三号請願 家庭ごみ収集の有料化中止を求める件
- 請願者 新日本婦人の会宮城県本部
- 会長 西澤 晴代 外五名
- 第四号請願 家庭ごみ収集有料化の中止を求める件
- 請願者 婦人民主クラブ宮城県支部協議会
- 会長 大木 れい子 外三名
- 第五号請願 医師・看護師を確保するための件
- 請願者 宮城県民主医療機関連合会
- 会長 大窪 豊 外二団体
- 第六号請願 後期高齢者が安心できる医療保険制度にするための件
- 請願者 宮城県社会保障推進協議会
- 会長 伊藤 博義

編集後記

今年も残すところ、一カ月となりました。今の広報委員会のメンバーで編集する、二回目の市議会だよりです。十八年度の決算に対して活発な審議が行われた決算等審査特別委員会など、九月に開催されました第三回定例会の内容が掲載されています。見やすく、わかりやすい紙面づくりに努めておりますが、お気づきの点がございましたら、お気軽に広報委員会にご意見をお寄せください。今回の表紙写真は、作並の「鳳鳴(ほうめい)四十八滝」です。一般にはあまり知られていませんが、素晴らしい景色が一時のやすらぎを与えてくれる隠れた名勝です。ぜひ訪ねてみてください。

平成十九年第四回
定例会は十一月
二十九日開会です

傍聴手続は簡単です。傍聴は、本会議はどなたでも、委員会は委員長の許可を得ることができます。議会開催日当日、議事堂までお越しください。また、市議会では、議会テレビ中継を市役所本庁舎市民のへや、各区役所・総合支所ロビー、青葉区中央市民センターにおいて行っています。放映時間は午後一時 五時まで(市民のへやは午後六時まで)です。どうぞご覧ください。お問合せ先
▲傍聴▼ 議会事務局庶務課 二四一六一六四
▲議会中継▼ 議会事務局調査課 二四一六一六九